

あなたも「お酒通」に

「西宮酒蔵見学会」の参加者募集



酒づくりのいろはが聞けます(昨年の見学会から)

西宮観光協会は、日本酒に親しみ、理解を深めてもらおうと、「西宮酒蔵見学会」を開催します。市内の酒造会社6社の協力により、灘の生一本の醸造工程を見学し、(喇(き)き酒を体験します。酒蔵のかわいいキャラクター・さかずきんちゃんイラスト入り(合研(ます)や酒かすのプレゼントもあります。

【日時・会場・定員】来年2月1日:灘酒造(定員50人) 3日:日本盛(80人) 6日:大関50人、小西酒造(40人)、白鷹(50人) 8日:辰馬本家酒造(50人) 6日に見学する蔵(1社)は同協会で指定【対象】20歳以上。市外在住者も可。未成年者同伴は不可【参加費】無料【申込】往復八ガキ(1人1枚。複数申込は無効)に全員(2人まで)の住所・氏名・年齢・電話番号・希望日(1日のみ)を書き、12月24日(消印有効)までに同協会(〒662 8567六湛寺町10 3 ☎0798・35・3321:産業振興担当課内)へ。多数の場合抽選

自分らしく暮らせるまちへ

「支援費制度」などについてのフォーラム開催



市などは、来年1月25日午前10時から市民会館アミティホールで、「ノーマライゼーション」&支援費フォーラム「西宮」を開催します。ノーマライゼーションとは、高齢者や障害のある人を特別視するのではなく、一般社会のなかで、「ごく普通の生活を送れる社会こそノーマルである」という考え方を指します。来年4月にスタートする障害福祉の新しい制度「支援費制度」は、ノーマライゼーションの理念を実現していくための大切な制度です。このフォーラム

では、障害のある人もない人も、みんなで「支援費制度」を考え、学んでもらえるよう、講演やシンポジウムを行います。【入場料】無料【申込】八ガキがFAXかEメールに住所、氏名、年齢、職業を書き、1月10日(必着)までに障害新制度準備室(〒662 8567六湛寺町10 3 ☎0798・35・3767 FAX0798・32・5270 Eメールアドレス: syo_gai@nishi.or.jp)へ

障害者福祉 支援費制度 Q&A ④

Q 先日、支援費制度の調査を受けました。この後の手続きはどうしたらよいのでしょうか。 A 市は、9月から順次、支援費制度の調査を行っています。調査の結果、サービスの利用が適当であると判断した場合、来年3月初旬に受給者証を郵送します。受給者証が送られてきたら、利用希望の事業者と契約を結んでください。4月1日からは支援費制度のもとのサービス利用になります。

Q 支援費制度の調査は毎年行われるのですか。 A 支援費制度では、支給決定を受けた後、受給者証の有効期限は、居宅サービス(ホームヘルプ、デイサービス、ショートステイ)が最長1年、施設サービス(施設利用、グループホーム)が最長3年と決まっていますので、有効期限が切れる前にもう一度申請していただき、調査を受けていただくこととなります。

Q 支援費制度では、支給決定を受けた後、受給者証が交付されます。問合せは、いずれも障害新制度準備室(0798・35・3767)へ。

「ほろ酔い一夜」



日本酒などをたんのうしました

わがまちの地場産業であり特産品である「酒」をテーマに、日本酒の魅力や様々な角度から紹介し楽しんでもらう「グルメ西宮リエゾン」食フェアのメインイベント「ほろ酔い一夜」日本酒とフレンチ・イタリアンとのコラボレーションが、11月19日にホテル甲子園で開催されました。当日は、730人の応募者のなかから抽選で選ばれた160人の皆さんが、酒にちなんだ講演や市内のフレンチ・イタリアンアンシェフによる新作メニューと日本酒の味の共演などを楽しみました。

会場を訪れた山田知市長は、「西宮は、酒造業に代表される食料品のまちです。今年のグルメ西宮リエゾンも好評のうち、幕を閉じました。今後とも、まちの産業の活性化につながるイベントを企画したい」と思いを語っていました。この内容は、市のホームページ(アドレスは1面題字横参照)の「市長室・ふれあいアルバム」でも紹介しています。ぜひアクセスを。問合せは秘書課(0798・35・3432)へ

留守家庭児童 育成センター

来年度の新規入所を募ります

市は、平成15年度の留守家庭児童育成センター(41カ所)の入所児童を募集します。対象は保護者の勤務などで昼間留守になる家庭の小学校1年生から3年生までの児童です。

申込は12月17日から来年1月20日(必着)までに(土・日曜、祝日および12月30日、1月3日を除く)申請書など必要書類を児童育成課(〒662 8567六湛寺町10 3市役所本庁舎7階 ☎0798・35・3659)へ持参か郵送を。申請書は同課、各留守家庭児童育成センター・保育所にあります。

市立・私立保育所 来年4月入所の申込を受け付けています

市は、来年4月に市立・私立保育所への入所を希望する乳幼児の申込を受け付けています。【対象】保護者の仕事や病気などで十分な保育を受けられない乳幼児 【申込】来年1月8日までに、所定の申込書を保育課(市役所本庁舎3階 ☎0798・35・3160)へ。郵送申込はできません。申込書は同課、各支所・市民サービスセンターで配布しています。毎月の申込締切は入所希望月の前月20日ですが、来年2・3月の入所希望について1月8日までに申し込んでください。

毎月20日はノーマイカーデー

一人ひとりの行動で 窒素酸化物を減らそう

大気汚染の原因の一つである窒素酸化物は、特に冬季に濃度が高くなります。窒素酸化物のうち、二酸化窒素は呼吸器系疾患の要因の一つとも言われ、その大きな排出源に自動車があります。

地球を少しでもきれいにし、住みやすい環境を守るため、マイカーの利用はできるだけ控えてください。

問合せは環境監視センター(0798・35・3801)へ。

市内大気汚染状況概報(10月)

汚染物質の月平均濃度

(上段・今年度 下段・過去5年平均)

測定地	浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	二酸化窒素 (ppm)	二酸化硫黄 (ppm)
	市役所	0.034 / 0.025	0.030 / 0.025
山 口 小学校	0.028 / 0.026	0.017 / 0.016	0.001 / 0.004
国 道 43号	0.035 / 0.035	0.034 / 0.026	0.006 / 0.007



西宮の自然を紹介しています

2003年版を作成

「西宮の自然」カレンダー

同じ写真を使った絵八ガキも

西宮自然保護協会は、来年の「西宮の自然」カレンダーを作成しました。六甲山系で珍しいブナの芽生えや、阪神間を襲来した雷などの写真があります。市役所本庁舎1階売店で、1部300円で販売しています。なお、同じ写真を使った絵八ガキ(1セット250円)もあります。問合せは同協会(0798・33・4888:西宮市員類館内)へ。